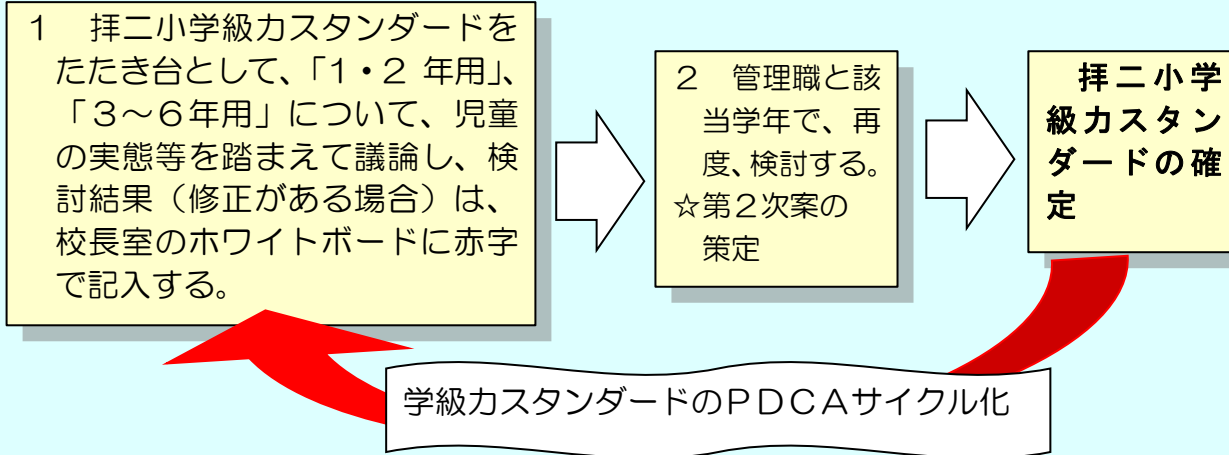


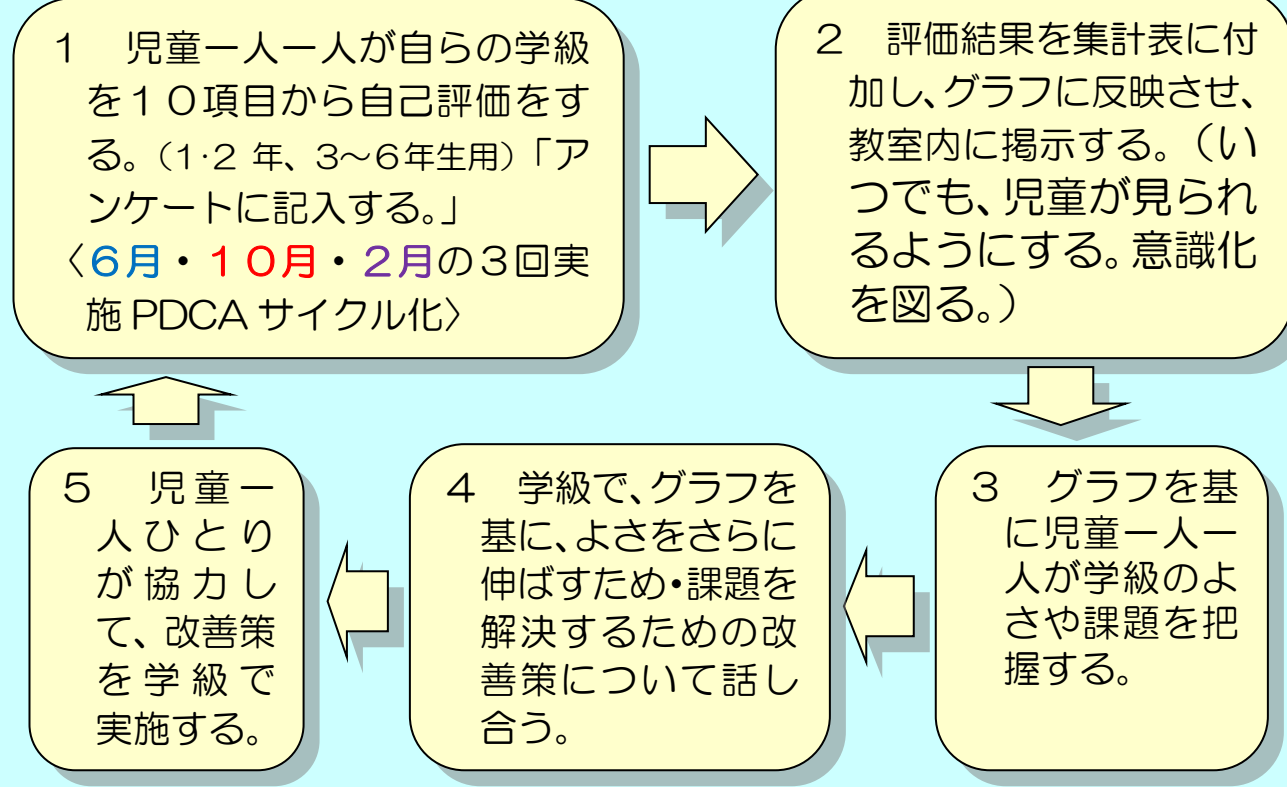
I 目的

- 1 学級集団や児童一人一人の生活をよりよくするために、課題把握・話し合い・合意形成・意思決定・協働実践できる資質・能力を育成する。
- 2 学習や生活の基盤として、教師と児童との信頼関係及び児童相互のよりよい人間関係を育てるための学級経営力の向上を図る。

II 展開



III 具体的展開



IV 評価項目（児童による自己評価項目）小学校3～6年用

①	学級の目標やめあてに力を合わせて取り組んでいる学級です。	4	3	2	1
②	係や当番などの活動に、責任をもって取り組んでいる学級です。	4	3	2	1
③	誤ったことをしている友達がいたら、見て見ぬふりをせず、注意することができる学級です。	4	3	2	1
④	友達の心を傷つけることを言ったり、からかったりしない学級です。	4	3	2	1
⑤	分け隔てなく、誰とでも接し、協力して活動することができる学級です。	4	3	2	1
⑥	自分や友達のよさを認めてくれる学級です。	4	3	2	1
⑦	誰もが自分の意見や考えを理由を付けて、発言することができる学級です。	4	3	2	1
⑧	授業中、学び合いや教え合い、高め合うことができる学級です。	4	3	2	1
⑨	授業中にむだなおしゃべりや手いたずらをしない学級です。	4	3	2	1
⑩	あいさつがしっかりできる、ろうかを走らないなど、学校のきまりを守っている学級です。	4	3	2	1

◇ 自己評価：「自分は学校づくりや学級づくりに貢献している。」…… 4 3 2 1

◇ 学習や生活の中で、感想や要望があったら、遠慮なく書いてください。

◇ グラフを基に明らかになったよさや、課題→話し合った解決策を「グラフ上」に書き込む。

